

授業科目

臨床実習III

担当教員名 山岸 達弥 他	対象学年	4	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	8	時間数	360

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

1. 学外総合実習である。
学内セミナーを実習の前に行う。
事前セミナーでは、障害領域での評価、指導法、効果評価法を学習、演習する。
2. 学外施設において臨床実習指導者の下で実習を行う。

授業の目的

言語聴覚障害の治療に必要な医学的知識や基礎知識と臨床技術との統合を図り、言語聴覚士としての技量を養成する。

学習目標

1. 言語聴覚障害の治療（指導）に必要な基礎知識や医学的知識と臨床技術との統合をはかり、言語聴覚士としての技量を養成する。
2. 将来言語聴覚士を志すものとして、指導の現場で、評価、指導計画、指導の一部を実際に体験する。
3. 実習内容を的確に記録する。
4. 実習した症例を報告書にまとめる。

授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
オリエンテーション	セミナー
学外施設で実習する（インターク、スクリーニング、検査評価、報告書作成、訓練計画立案、訓練教材準備、訓練実施、再評価、再評価報告書作成、実習日誌の作成、症例報告書作成）。	実習

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

実習態度、実習内容、実習記録、症例報告書をもとに評価する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：火曜日 12:00～13:00
連絡先：yamagisi@nuhw.ac.jp